

記入例

登録申請書

年 月 日

京都府知事様

住所 法人の場合は本社住所
氏名又は名称 株式会社 ○○ □□
代表者の住所 本社住所ではありません
及び氏名 役職名も記載
電話番号 本社の電話番号

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第 12 条の 2 第 1 項の登録を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

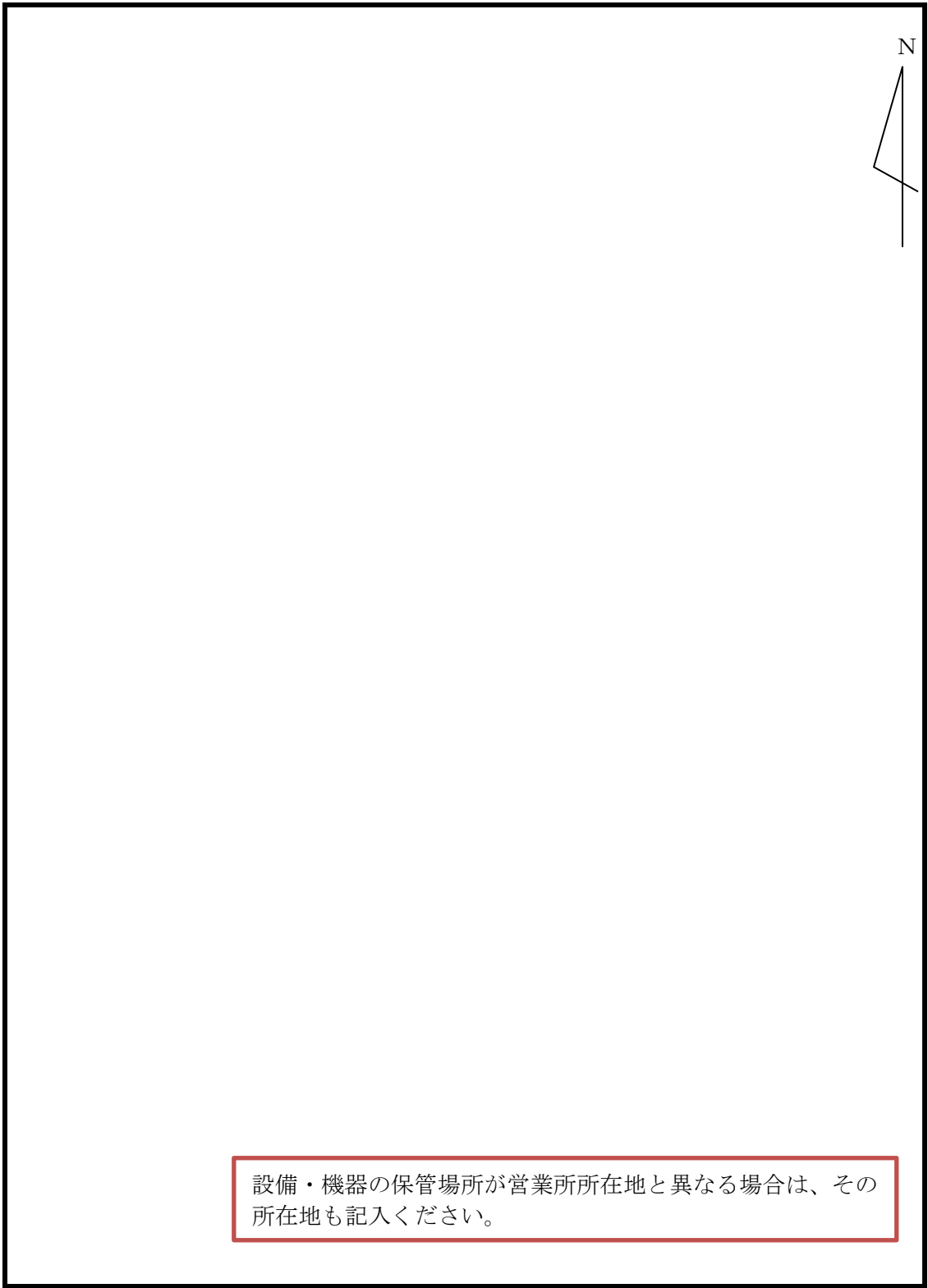
登録区分	建築物○○業
営業所の名称	株式会社 ○○ □□ 京都営業所
営業所の所在地	京都府○○市□□町■番地 電話番号 営業所電話番号
営業所の責任者の氏名	○○ □□
営業所付近の見取図	別紙 1 のとおり
設備・機器名簿	別紙 2 のとおり
監督者等名簿	別紙 3 のとおり
研修実施状況 (どちらかに○をしてください。)	別紙 4 のとおり・添付不要
作業実施方法等	別紙 5 のとおり
法人履歴事項全部証明書 (どちらかに○をしてください。)	別紙のとおり・法人でないため添付不要 法人の場合、添付してください

注 「研修実施状況」の添付が不要になるのは、申請しようとする業種が「建築物空気環境測定業」又は「建築物飲料水水質検査業」の場合です。

手数料納付済証貼付欄	建築物清掃業 建築物空気環境測定業 建築物空気調和用ダクト清掃業 建築物飲料水水質検査業 建築物飲料水貯水槽清掃業 建築物排水管清掃業 建築物ねずみ昆虫等防除業 建築物環境衛生総合管理業	39,090円 50,260円	受付印
------------	--	--------------------	-----

別紙 1

営業所付近の見取図



N

設備・機器の保管場所が営業所所在地と異なる場合は、その所在地も記入ください。

(注) 半径 100 メートル以内を記入すること。

保管倉庫の見取図

--

(注) 建築物飲料水貯水槽清掃業、建築物排水管清掃業及び建築物ねずみ昆虫等防除業の場合のみ

別紙 2

設 備 ・ 機 器 名 簿

		年	月	日現在						
名	称	型	式	数	量	購	入	年	月	日
登録業種に必要とされる設備・機器を記載してください。 (参考：建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録について 厚生労働省 (mhlw.go.jp) 8 登録の基準) 機械器具等は、原則として自己所有とします。ただし、他の者の所有であっても、長期的、恒常的に占有し、かつ自由に使用できると認められる場合には登録対象として取扱います。										

別紙 3

監 督 者 等 名 簿

年 月 日現在					
監 督 者 等 の 名 称	氏 名	業 務 範 囲	経 験 年 数	資 格 の 種 別	資 格 取 得 年 月 日
(注 1)		(注 2)		(注 3)	
講習会修了証書等の写しを添付してください。 同一人を 2 以上の営業所又は 2 以上の業務の監督者等として登録することはできません。 特定建築物の建築物環境衛生管理技術者に選任されている者は、登録にあたっての監督者等となることはできません。 経験年数欄には、登録業種に係る実務経験年数を記載してください。					

- (注 1) 清掃業の場合は清掃作業監督者、空気環境測定業の場合は空気環境測定実施者、空気調和用ダクト清掃業の場合はダクト清掃作業監督者、飲料水水質検査業の場合は水質検査実施者、飲料水貯水槽清掃業の場合は飲料水貯水槽清掃作業監督者、排水管清掃業の場合は排水管清掃作業監督者、ねずみ昆虫等防除業の場合は防除作業監督者、環境衛生総合管理業の場合は統括管理者、清掃作業監督者、空調給排水管理監督者及び空気環境測定実施者について記入すること。
- (注 2) 監督者等が複数いる場合には、それぞれの業務分担を記入すること。
- (注 3) ○○講習会修了、建築物環境衛生管理技術者免状保有者等と記入すること。

記入例

別紙 4

研修実施状況（計画）（ 年 月 日～ 年 月 日）

年 月 日現在

研修の期日	研修の内容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数
令和◎年5月	1 機械器具等の種類と使用方法 2 作業の安全と衛生に関すること。	生活 衛生 （講習会）	5 名	5 名
令和×年5月	1 同上 2 同上	同上	同上	同上
原則として作業に従事する者の全員が 1 年に 1 回以上研修を受ける体制をとっていることが必要です。 研修は回数を分けて実施しても差し支えありません。 対象従事者欄には、研修の対象となる従事者全員の数を、参加従事者数欄には実際に研修に参加した従事者数をそれぞれ記載してください。				

（注） 初めて登録しようとする場合には、今後 1 年間の計画について、二回目以降の登録の場合には、過去 6 年間の実績及び今後 1 年間の計画について記入すること。

（注） 空気環境測定業、飲料水水質検査業の場合は提出不要

別紙 5 -1

作業実施方法等

年 月 日現在

	作業班	監督者等	使用する機械器具
作業班編成	◎◎班	生活 衛生	(登録に必要な設備・機器を使用してください。)
作業手順	厚生労働大臣が定める基準「清掃作業及び清掃用機械器具の維持管理の方法等に係る基準(平成14年厚生労働省告示第117号)」に適合するよう記載してください。 参考：清掃作業及び清掃用機械器具の維持管理の方法等に係る基準 厚生労働省 (mhlw.go.jp)		

別紙 5-2

作業実施方法等

年 月 日 現在

業務を委託する際の手順及び委託した業務の実施状況の把握方法

業務を委託することがある場合には、委託先の業務内容の把握方法等を記載してください。（厚生労働大臣が定める基準「清掃作業及び清掃用機械器具の維持管理の方法等に係る基準（平成 14 年厚生労働省告示第 117 号）」に適合するよう記載してください。）

業務を委託することがない場合には、「委託なし」と記載してください。

苦情及び緊急の連絡に対する体制

図などで連絡体制が分かるよう記載してください。

（厚生労働大臣が定める基準「清掃作業及び清掃用機械器具の維持管理の方法等に係る基準（平成 14 年厚生労働省告示第 117 号）」に適合するよう記載してください。）

参考通知：[・建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録について（◆平成 14 年 03 月 26 日 健衛発第 326001 号）（mhlw.go.jp）](#)